

環境省「環境情報と企業価値に関する検討会」  
企業意見交換会 趣意

1. 背景と目的

環境省は、本年 8 月、投資家による、ESG 投資の「E」に関する自律的な実務・実践面の実力向上を支援することを目的として、「環境情報と企業価値に関する検討会」を設置しました。これまでに計 4 回の会合を開催し、検討会委員からさまざまなご意見をいただいております。

今後、年度末に向けて、上記のご意見等を踏まえ、企業価値との関連から環境情報を理解する上で投資家に求められる視点等を成果物として取り纏める予定でございます。

そこで、当該成果物の実効性向上に向けて、今般、企業側の視点等もお伺いすべく、皆様との自由な意見交換の場を設けさせていただきました。

2. お伺い事項について

この意見交換会を一層効果的な場としていくために、本検討会として特に重視している切り口を、資料 3「アジェンダ（お伺い事項）」にまとめました。これは、検討会側の主な課題認識を概念的・抽象的にお示ししたものです。

これを一つの手掛かりに、中長期的な企業価値向上に向け、業界（セクター）として、御社として、重視している視点やお考え、あるいは既に取り組まれている施策（今後の計画を含む）等について、業種特性や自社のビジネスモデル、事業ポートフォリオ、リスクプロファイルの特徴等を踏まえつつ、可能な範囲で、企業の皆様から具体的にご教示いただきます。

3. 意見交換の進め方

意見交換にあたっては、企業価値との関連から環境情報を理解する上で投資家に求められる視点等について、企業側・検討会側双方の課題認識等を忌憚なく出し合い、検討会成果物の参考とさせていただければ幸いです。

なお、本日の議事内容は非公開とし、各社よりいただきました情報は、事前のご了承を得た上で、本検討会の成果物に活用させていただく予定です。

皆様のご理解とご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

【ご参考】意見交換会 参加協力企業(50 音順)

第 1 回<11/27 日開催>	第 2 回<12/14 日開催>
・アサヒグループホールディングス(株)	・大阪ガス(株)
・イオン(株)	・日本郵船(株)
・オムロン(株)	・三井化学(株)
・コニカミノルタ(株)	・三菱商事(株)